

**豊かさとお金の現実**

**を繋ぐエネルギー**

**領域の話②**

**～お金が具体的に循環する仕組み～**

2021年3月コア学ゼミ

**「お金月間」コア学サロンのお**

---

**さらい**

コア学研究所は毎年3月を「お金月間」とし

て、年に1回だけお金の特集をしています。

自分のコアや本質など、見えない領域とお金の現実について見ていきます。

前回の「豊かさとお金の現実を繋ぐエネルギー領域の話①」では、お金の全体像の話をしたので、今回はもう少し突っ込んだ具体的な話をしていきます。

「豊かさとお金の現実を繋ぐエネルギー領域の話①」をまだご覧になっていない方は、この後でいいので、今回の内容をもとにご覧いただくといいと思います。

前回は、お金には2つの側面があるよって話をしましたが、覚えていますか？

社会的側面と個人的側面の2つがあるという話でした。

社会的側面からやっていかないと、いくらお金の個人的側面を解消しようとトライして、精神的なブロックや、お金に対する価値観を書き換えたりしても、ちゃんとお金の社会的側面と繋がる自覚がなかったり、お金の社会的側面を活かそうとしないと、お金は巡っていかないということでした。

今回、皆さんにしっかり押さえていただきたいポイントが1つあります。

前回の復習にもなりますが、お金の個人的側面とは、自分とお金の関係性、つまり自分が

お金をどう捉えているかという、すごく個人的な話です。

お金に対する思い込み、お金に対する考え方や価値観、小さい時にお金をどういう風に教えてもらったか、どういう環境でお金と接触してきたか。

そういったものの全部が、お金の個人的側面に関係してきます。

お金の現実において、お金の個人的側面とは潤滑油でしかないことを、まずは、しっかり押さえておいてください。

お金の社会的側面とは、皆さんのお金の流れで、道みたいなものです。

お金の個人的側面とは、さらにその流れを良くするための潤滑油でしかないところがすごく大切なので、コア学サロンの続きとして、ここをしっかりと押さえていただきたいと思います。

お金の社会的側面をまず作った上で、個人的側面を改善していったり、さらに強化していったりすることが非常に有効なんですけど、お金の出口や入口など、流れをまず持った上で、お金に対する価値観を見直したり、いい価値観やいい思い込みに書き換えたりしていくと、お金の現実が非常によくなります。

逆に、それをしないまま、お金の入口や出口

がない状態で、一生懸命稼ごうとして、いくらお金の個人的側面を改善したって、そんなに動かないってことなんです。

ここを押さえた上で、個人的側面や自分の潜在意識にあるお金に関する価値観を、自分の現実からどう逆算して見直していけばいいのか、皆さんと一緒にやっていきたいと思えます。

## お金の流れは〇〇〇の仕組みと

### 同じ

お金の個人的側面とは、お金の流れを円滑に